

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of District 276

ROTARIANS--UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

ロータリアン--奉仕に結束-平和に献身

TORU TANAKA
GOVERNOR 1987-88 DISTRICT 276

OFFICE : HANDA ROTARY CLUB
1-1-1 GINZA-HONMACHI, HANDA JAPAN TEL.0569-21-0302 FAX.0569-22-4833

田 中 徹

国際ロータリー第276地区 ガバナー1987-88

ガバナー事務所: 〒475 半田市銀座本町1-1-1 半田商工会議所内
TEL. 0569-21-0302 FAX. 0569-22-4833

NO.4 昭和62年 9 月20日

田 中 徹





私の職業奉仕感

ガバナー 田中 徹

ロータリーでは職業奉仕をVocational Serviceといいます。Vocationはラテン語のVocationes即ち「神のお召しによる任務」に由来し神から授けられた天職といってもよいでしょう。Business・Occupationを使わなかったのには、天職と考えたからだと思います。

もちろん、職業は自分が生活し家族を養っていく手段であります。それに見合う利益を得ることは当然であります。他方、細分化された社会構造の一翼を担う責任も持っています。

1905年ロータリー誕生の頃のシカゴ・クラブの会員達は互恵取引の為に入会しました。お前の商売は俺が面倒見るから、俺の商売はよろしく頼むという自己の利益が優先していました。ロータリーは一業一人しか入会出来ませんので他にも男性ばかりが集るクラブが乱立しましたが利益のみを追求する会は決して長続きしません、無気力となって次々と消滅してゆきました。

ポール・ハリスは会員達に、何とかして社会性を持って貰いたいと努めましたが同調する人は少なく逆に疎外さえされました。

1910年、ポールは「合理的ロータリー主義」という論文を書き奉仕と親睦は等価値の概念と見ると述べ仲間だけでなく広く世の人々にも利益を分かち合おうと強調しました。友愛、親睦と奉仕の理念が生まれたのです。

会員達はアーサー・シェルドンの「公正な取引をして相手にも利益を分配しよう。客の信頼を得ることが取引を長続きさせることである」

という考えを受け入れました。少しずつボールの奉仕の考えが理解されてきたのです。

この年、最初の全米ロータリークラブ連合大会でシェルドンは

He profits most who serves his fellows best!と叫び、全員に大きな感銘を与えました。即ち超我の奉仕を唱え職業奉仕の性格を明らかにしたのです。一業一人「最もよく奉仕する者は最も報いられる」と職業を通じた奉仕が受け入れられました。

1915年サンフランシスコ大会で道徳律が、1923年セントルイス大会で決議23-34が採決されました。

このように、ロータリーでは初め親睦、友情があり、職業奉仕が生まれ、これが社会奉仕に成長し、国際奉仕に発展したのです。

職業奉仕は綱領にも道徳的水準を高め品位をあらしめるとあり、四つのテストが示されています。これらの指針を基に私は職業奉仕とはその職業に就いているロータリアンの人生哲学である。その職業に如何に自分の生き方、思想を示していくか。それはロータリアン自身が考えることである。

と思っています。とかく難解だ、分からないと言われてきましたが決して難解ではありません。その人の職業感であり職業を通じて実践する生き方であります。

文庫通信 第8号

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 a b c 会館 7 階 (電話03-433-6456)

執務=午前10~午後5時 休館=土・日・祝祭日

「ロータリーを若がえらせる、その根は職業だ・直木太一郎君にきく」
「サービス思想の意味するもの」
「ロータリーでいう職業奉仕」
「奉仕こそわがつとめ」
「奉仕こそ我が職業」
「奉仕とは?そして職業奉仕とは?」
「職業奉仕はいかにして生まれたか」
「職業奉仕月間によせて—素朴な疑問」

ききて・平島健次郎「友」 1967年11月 [文庫]
塚本義隆 1972年 66頁 [文庫]
神守源一郎 1972年 57頁 [第258地区ガバナー事務所03-238-0106]
国際ロータリー事務局 1979年 140頁 [文庫]
小中義美抄訳編集 1980年 85頁 [文庫]
大西藤米治 1980年 33頁 [神奈川R.C.045-432-1611]
チェスリーR.ベリー「友」 1980年5月 [文庫]
佐藤千壽「友」 1984年10月 [文庫]

注: [] = 問い合わせ先



ポリオプラスキャンペーンを推進しよう！

本年度はロータリー以外にも募金協力をお願いして下さい。

ガバナー 田中 徹

このプロジェクトは1985年から始まり昨年から実施段階に入りました。当地区は塚田年度の上田大会で1人年額5,000円、4年間で2万円を集めると決議しました。

各クラブはこの目標に向けて着実にご努力いただいています。このプロジェクトが今までのものと異なるのは

イ)ロータリー史上最大のプロジェクトであり、全世界のロータリーが一丸となって取り組ん

でいる。

ロ)ユニセフ(国連児童基金)、WHO(世界保健機構)と合同のプロジェクトである。

ハ)ロータリー以外からも大幅な協力を仰いで成功させる。

本年はこの(ハ)のロータリー以外からも格別な支援を仰ぐ初年度となりますので一層のご熱意とご努力をお願い申し上げるものであります。

1. ポリオプラスキャンペーン

段 階	募金目標	期 間	第276地区の対応
第一段階	20億円	1986～87-1990～91	会員一人2万円で推進中(5,000円×4年)
第二段階	20億円	1987～88-1990～91	主として寄付と募金 イ)企業寄付(免税処置あり) ロ)ポリオプラス指定個人寄付 免税とポール・ハリス?フェーローの称号授与 ハ)街頭募金テレホン・カード

2. 送金方法と送金先及び報告

	送 金 先	報告先・その他
免 税 適 用 寄 付 (1万円以上)	三井銀行本店営業部 普通5678970 日本ユニセフ協会 国際ポリオプラス	ピンク色連絡票(A)使用 日本支局財務室
免税適用を受けない 寄 付	三井銀行本店営業部 普通0968049 国際ロータリー財務長代理 吉井 隆	黄色連絡票(B)使用 日本支局財務室
テレホンカード 2枚1組2,000円	(現物受領後) 第一勧銀千歳船橋支店 普通1167001 日本ポリオプラス委員会	申込先 東京都港区芝公園2-6-3 a b c 会館8F 日本ポリオプラス委員会 テレホンカード取扱代行



会員増強・拡大に奮起せよ！

ガバナー 田中 徹

1986-87年の資料によりますと会員増強は日本全体で3,689名、拡大は42クラブでありました。第260地区はこの年度

	増強数	クラブ拡大	会員増加率
長野県	223名	5クラブ	9.1%
愛知県	117名	0クラブ	2.5%

長野県については地区分割の危機感がロータリアンを奮い立たせ実に見事な拡大、増強を成功させました。

会員1人当りの男性人口を見ますと

260地区 475人

276地区 681人

で、わが第276地区は増強・拡大に十分な余裕を持っています。

又、マクロの目で見た人口対ロータリアン数は

オーストラリア	400人
アメリカ	966人
カナダ	635人
英国	1,000人
フランス	1,700人
ブラジル	2,900人
メキシコ	7,000人

この数字からロータリアン数とその国の文化・経済が判かるような気がします。

公式訪問でも質と量の議論が出ますが、これは決して否定を致しません。ただクラブにとっても新陳代謝による活性化、老化防止はどうしても必要なことであります。一層の奮起を願い上げます。

★お詫びして訂正させていただきます。

第260地区 ガバナー月信 No.14

51頁 出席率 岩倉R.C.

(誤) 73.79 → (正) 96.42

もう小学校へ入学の年となりました

名古屋千種R.C.創立5周年記念例会開催

昭和57年8月16日、R.I. 第260地区として88番目のクラブとして創立された名古屋千種R.C.の創立5周年記念例会・懇親会が昭和62年8月8日愛知厚生年金会館で行われました。

当クラブは会員数26名で創立し現在は55名と成長されました。

会場には田中ガバナーをはじめ特別代表の余語栄三君、ガバナー・エイドの山田巖男君、スポンサー・クラブの名古屋東R.C.の会長・幹事等多数の方が揃われました。

記念事業として

ロータリー財団、ポリオ・プラスに5万円

米山記念奨学会に……………5万円

を特別寄付をされることになり、田中ガバナーに目録を贈呈されました。

5周年を機に会員一同心を新たにして、ロータリーの原点を見つめ、次なる発展を目指して努力するように誓い合いました。



災害の急報（8月4日付）

ブラジルでの暴風雨による被害

最近の暴風雨により、ブラジル Imbituba, Garopaba, ImaruiおよびLagunaの各都市が特に甚大な被害を受け、多くの人々が家を失いました。援助資金は Marlo Sousa, District Governor, C. P. 155, 89250 Juragua Do Sul, S C, Brazil宛にお送り願います。ご寄付はロータリー財団の表彰に適用されるものとはなりませんが、必ず感謝されるに相違有りません。

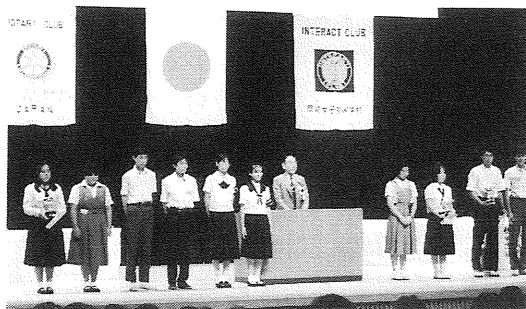


英語スピーチ・コンテストの結果発表

第24回インターアクト・クラブ協議会が昭和62年8月1-2日の両日、岡崎R.C.・岡崎女子高校インターアクト・クラブのホストで岡崎勤労福祉会館を会場に盛大に開催されました。

恒例の英語スピーチ・コンテストが行われ下記の方が入賞されました。

- 一位 岡崎女子高等学校 八田佳寿美さん
二位 南安曇農業高等学校 山下 昌秀君
三位 豊橋商業高等学校 宮地 隆代さん



災害の急報（8月12日付）

韓国の集中豪雨による被害

韓国にて集中豪雨による洪水と地崩れが発生し、広い地域にわたり多くの死者と数千の負傷者を出し、その他多数の人々が住居を失いました。死者300人、行方不明200人、又住居喪失者6万人と報道されています。全ロータリアンに代り、ケラー会長は食糧および医薬品の購入に充てるべくロータリー財団の災害救援資金から2万ドルを送金されました。皆様の救援寄付が要請されており、「第368、369地区災害救援資金」と明記し、国際ロータリーを受取人として日本支局にご送金願います。皆様からのご寄付がその災害救援資金の返済に充てられ、既に送金された額以上の寄付があった場合には被災者援助のために韓国へ送金されることになっております。全ての寄付はポール・ハリス・フェローおよび準フェローの認証に適用することができ、クラブおよび地区のパーセント順位にも適用されます。

有意義な初会合

クラブ奉仕委員長会議開催

当地区初めてのクラブ奉仕委員長会議は名古屋R.C.のホストにより8月29日午後、名古屋観光ホテルに地区内各クラブの委員長を集めて開催されました。

地区クラブ奉仕委員長の吉田市郎君の司会により、出席・会報・雑誌・会員選考・会員増強・ロータリー情報広報の7委員会の活動について、熱心な質疑応答があり、特別出席者より適切な解答と指導がありました。

今回は豊橋R.C.のホストにより、豊橋で開催いたします。（日時未定）

なお、今回の質疑の中で保留されていた、ガバナー召集による会合への出席をホームクラブ出席と認めるかどうか、につきましては、従来通り認めることになりました。

当日の特別出席者は次の方々です。（敬称略）

ガバナー 田中徹、バストガバナー 奥谷博俊・福田浩三、ガバナー・ミニ 高沢隆、地区クラブ奉仕委員長 吉田市郎、副委員長 中村繁男、委員加藤政良、ホストクラブ会長 下出保雄、副会長 水野金平、SAA 渡辺文雄、地区副幹事 内田栄一



国際大会直前直後の

ホームステイの申込について

1988年R.I.国際大会は、5月22-25日、米国ペンシルベニア州フィラデルフィアで開催されます。国際大会に参加するロータリアンおよびその家族は、国際大会直前または直後の週の中の数日間、米国・カナダ・バミューダ・プエルトリコ地域のロータリアンの家庭にホームステイするサービスを利用することが出来ます。

申込は1987年12月15日までにR.I.中央事務局が受理しなければなりません。関心のある方はお早めにクラブ会長を通じてお申し込みください。



青少年活動月間への提言

青少年活動委員会の奉仕事業は、R. C. と直接の関係が持ちにくいために、どのR. C. からも見放され、理解も協力も受けにくい状態にある。しかし、手続要覧第8章「青少年への奉仕」の欄には次のように明記されている。是非再確認して欲しい。一部を抜粋してみると

- ロータリアンは青少年活動の最高の適格者であり、青少年活動を通じて最大の奉仕を行うことが出来る。
- 青少年に対する地域社会の義務及び責任について、地域社会が自覚するよう指導する。
- 地域社会の青少年が必要とするものを発見すること。
- それら必要なものが、関係当局及び代行機関によって、完全に満たされているかどうか注意到意する。
- クラブの青少年活動委員会は、現存するすべての青少年への奉仕団体と協議し、事業を調節し、重複を避けることに、できるだけ援助しなければならない。
- 青少年のプロジェクトに障害者を参加させるべきである。R. C. と地区は、障害者への奉仕経験を持つ既存の団体に接触し、あらゆる援助を与えなければならない。

勿論既存の団体には、それぞれ伝統と会則(規約)があって、部外者が新しい団を結成することは非常に困難ではあるが、R. C. が後援することは可能で、彼等もまたこれを熱望している。これら青少年団体は純粋なボランティア活動で、誰がらの援助もなく、指導者達の善意と犠牲によって運営されているのである。特に新団増設ともなれば、多額の持ち出し費用を要するので、後援団体の援助は絶体に必要なのである。名古屋港R. C. は、自己の地域で結成した海洋少年団と、身体障害者のみで結成したボーイスカウトの2団を、創立以来援助しているが、このほかにもこうした援助をしているクラブがあるやに聞いている。

青少年活動小委員会
委員長 小島 武雄

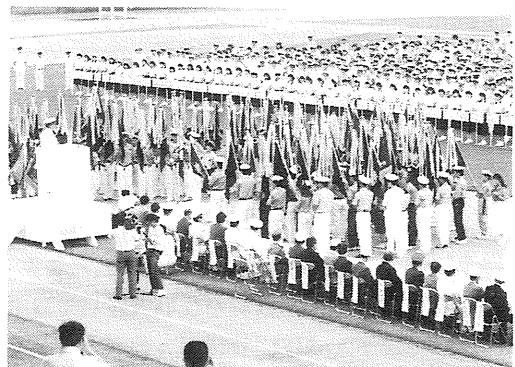


青少年活動委員会は、このように既成の青少年団体の増強と拡大強化に努力し、その成果に喜びを感じているのである。

ここで参考までに、かつて結成した青少年団体の一例を紹介することにする。

尾張旭市に名古屋市立緑丘小学校と中学校がある。児童生徒は母子家庭の恵まれない子供達で、学校は全寮制をとっている。生徒は中学を卒業すると直ちに実社会に出されることになるが、在学中社会との交流は皆無といってもよい。

学校という特殊な環境の中で、温かく保護されて来た子供は、社会悪に対処する術を知らない。その上「母子家庭の子供」という一種の「ひけ目」さえ感じており、一般の子供とは、一歩も二歩も下がってついて行かねばならないという宿命的な感情にとらわれがちである。



どうかしてこの「ひけ目」を無くし、他の子供らと対等に話し合える機会が与えられないものか。また、社会悪に染まらない抵抗力を持たせる方法はないものかと種々検討した結果、学校内に全国組織を持つ青少年団体をつくるのが最善と考えられた。結団には予想以上の困難があったが、関係者を説得して協力を求め、やっと創立出来たのが、名古屋葵海洋少年団である。



結団の結果は生徒達に異常な活気を与えることとなった。カッターこそ舟がないので練習出来なかったが、水泳は学校のプールで、手旗は余暇を惜しんで自分達で進んで練習に専念した。この事実、他の子供達と同じことがやれるという喜びに感激したからである。

やがて青森県八戸市で、日本海洋少年団の全国大会が開催されることになった。

この大会にこそ参加させなければ、葵団をつくった意義が失われてしまう。少なくとも20名の代表は送り込まねばならないが、旅費や宿泊費に多額の金が必要である。この費用集めには並々ならぬ苦労があった。

しかし、大会最終日の表彰式で

水泳競技 優勝 名古屋葵海洋少年団

手旗団体競技 優勝 名古屋葵海洋少年団

と発表され、表彰台前に整列した彼等は全員感

激の涙にむせていた。

大会の目玉競技であるカッター、水泳、手旗の三大競技の中で、2種目まで、創立1年未満の葵団が獲得するという偉業を成し遂げたのである。参加団員5千余名の感嘆のどよめきと祝福の拍手は、大地をゆるがすばかりであった。

彼等は、優勝の栄冠を彼等の努力と熱意によって勝ち取ったものであるが、同時に、努力すれば自分達でも立派にやれるという自信と誇りを勝ち取ったことになった。

葵団結成の意義は大きかった。彼等に、いや彼等と同じ環境にある大勢の母子家庭の子供らに、新しい人生が開けたのである。彼等は、これからの輝かしい人生航路に、必ずや勇気と自信をもって鹿島立ちするであろうことを確信している。

9月青少年奉仕活動月間

豊山城北R.C.の活動

豊山城北R.C.では青少年奉仕委員会(戸塚敬六委員長)が「青少年奉仕活動の実際について」というテーマで会員の投稿を募ったところ、多

数集ったのでレポート集を作られました。このような地道な活動が青少年奉仕活動に大きな影響を与えることになると思います。投稿文の一部を紹介させていただきます。



「親父ガンバレ家庭の平和—そのII」

サル山の集団生活の実態をテレビで放映したら、その録画を社内研修に使いたいとの申し込みが寄せられたと友人のディレクターから聞いた。

ボスザルがいて、集団をリードするその実態が、人間世界で大いに参考になる。というのだから困ったものだ。

そのテレビの内容は、うまくいっている群れでは、しっかりとしたリーダーが責任を持って仲間をリードする。外敵にたいしては、身を持って弱い者のために盾となり、対内的には、強い指導力を発揮する。多くの場合、そのリーダーは雄で、しかも仲間の中でもひととき目立って大きく、たくましいものになる。

一方リーダーがいなかったり、二頭で争って

いる場合は、群れは混乱し外敵にたいしても弱い。雌は両方に色目を使い、若い者は群れから勝手に離脱したりする。

この話を聞きながら、私は何や今日の人間の世界の、家庭・家族のことに思いが及んでいた。つまり親父がしっかりしていない為に、家庭内の秩序が保たれず、責任の所在がはっきりしない。したがって、子供達の中にも家庭からハミ出す者が出てくる。

そんな今日の家庭の状態が、リーダーシップなき動物の生態ににていると思うのは、私だけだろうか。今日、世間をさわがしている青少年のさまざまな事件—青少年の自殺・非行・暴力・妻の浮気・蒸発—などは、リーダーシップの薄弱な今日家庭のあり方につながっているのではないかと思います。



行事予定

9月1-30日 青少年奉仕月間
 9月19日(土) 雑誌・広報委員長合同会議
 (名古屋・キャッスルプラザホテル)
 9月20日(日) 尾張第一分区 I G F
 ホスト 東知多RC (東浦町文化センター)

10月1-31日 職業奉仕月間・米山月間
 10月2日(金) 第2回ガバナー会(札幌)
 10月3-4日 第1・第3ゾーン研究会
 ホスト 札幌南RC (札幌)
 10月12-15日 アジア地域大会
 (ニューデリー・インド)
 10月18日(日) 小牧RAチャータナイト
 10:00-14:30 ホスト 小牧RC (小牧平安閣)
 10月22日(木) 一色RC25周年記念式典
 12:30- (一色町公民館)
 10月24日(土) 第2回地区諮問委員会(名古屋)

11月1-30日 ロータリー財団月間
 11月7日(土) 東尾張分区 I G F
 ホスト 春日井RC (春日井市総合福祉センター)
 11月8日(日) 三河第一分区 I G F
 ホスト 田原RC (田原地域文化広場文化ホール)
 11月12日(木) 第1回職業奉仕委員長会議
 11月21日(土) 名古屋第一分区 I G F
 ホスト 名古屋港RC (名鉄グランドホテル)

10月 公式訪問日程

10月7日(水) 渥美R.C.
 10月8日(木) 名古屋東南R.C.
 10月9日(金) 一宮北R.C.
 10月12日(月) あまR.C.
 10月14日(水) 尾張中央R.C.
 10月19日(月) 尾西R.C.
 10月22日(木) 一色R.C.
 10月23日(金) 田原R.C.
 10月27日(火) 西春日井R.C.
 10月28日(水) 名古屋名北R.C.
 10月29日(木) 江南R.C.
 10月30日(金) 津島R.C.

—おめでとうございます—

新ポール・ハリス・フェロー

7月

園原 宏治 (岩 倉)	岡本 纓二 (名古屋名東)
高須 邦治 (一 色)	太田 蔵治 (名古屋名東)
鈴木 宣夫 (一 色)	服部 智教 (小 牧)
神谷 初雄 (一 色)	竹内 信吾 (蒲 郡)
村井 栄 (一 色)	市川量太良 (蒲 郡)
鳥居 正一 (一 色)	藤田 芳男 (蒲 郡)
大森 修 (豊 橋 北)	岸上 泰道 (名古屋港)
太田 恵三 (岡 崎)	長尾喜久男 (名古屋西)
野村 久光 (岡 崎 東)	高橋 法昇 (名古屋名北)
足立 汎和 (岡 崎 東)	後藤 正敏 (尾 西)
森 五六郎 (高 浜)	加古 弘光 (東 海)
加藤 茂 (名古屋南)	川本 昌光 (名古屋名北)
松川 利男 (西 尾)	井上 滋 (瀬 戸)
藤原 達雄 (名古屋東南)	山内 鉦平 (瀬 戸)

新米山功労者

7月

小原 守 (岡 崎)	杉原 真爾 (名古屋守山)
浅井喜久雄 (名古屋港)	渡辺 宣親 (名古屋守山)

8月

菊地 鐵明 (小 牧)	立松 辰雄 (名古屋東南)
伊藤 清正 (名古屋東南)	森川 安夫 (名古屋東南)
野村 聡 (安 城)	戸塚 敬六 (豊山城北)
稲垣 和秀 (安 城)	木村 佳玄 (豊山城北)
石原 勝成 (安 城)	浅野 主稔 (豊山城北)
	沢田 弘武 (岡 崎)

新米山功労法人

7月

森菊株式会社 (蒲 郡)

1,000万円達成クラブ

名古屋南R.C. 名古屋港R.C. 豊 橋 北R.C.

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

8月10日 長尾芳郎 (名古屋西R.C.)

8月17日 小川正光 (名古屋西R.C.)